

# 会 報 《第454号》

次代を築くヒューマン・ネットワーク  
一般社団法人兵庫県建築会



令和5年11月1日

## 目 次

### I 第514回月例会

「地域づくりへの取組」～活力と元気に満ちた持続可能な北播磨づくり～

兵庫県北播磨県民局 局長 守本 真一 氏 …… 2～6 頁

### II 特別寄稿

「未来につなぐ災害の経験と教訓」～ひとぼう開設21年目を迎えて～

阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター

事業部運営課長 森川 徹 氏 …… 7～9 頁

III 第166回研修交流会の開催 …… 10 頁

IV 令和5年度第3回理事会の開催 …… 10 頁

V お知らせ 行事予定 …… 10 頁

IV 広報コーナー 兵庫県住宅再建共済制度 …… 11 頁



## I 第514回月例会

「地域づくりへの取組」 ～活力と元気に満ちた持続可能な

北播磨づくり～



兵庫県北播磨県民局 局長 守本 真一 氏

### 【会長挨拶】



皆さんこんにちは。

大変お忙しい中、兵庫県建築会 10 月度の月例会に多数ご参加頂き、誠に有難うございます。

大変暑かった 9 月から 10 月に入り、やっと、さわやかな風と共に過ごしやすい季節になりました。ただし朝夕と日中との寒暖差が大きいので、体調管理には十分気を付けてお過ごしください。

まずは、タイガース、オリックスファンの皆さま、優勝おめでとうございます。

ヴィッセル神戸のファンの皆さまも初優勝が近づいております。まさしく“躍動する兵庫であり、新時代への挑戦する兵庫”であります。地元チームの活躍が地域経済、日本経済にも大きく貢献しています。また、本日のテーマである北播磨からは活躍するスポーツ選手を多数排出しています。

プロ野球選手では、阪神の近本選手、楽天の辰巳選手、巨人の大勢投手、プロゴルファーでは、蟬川泰河選手、元プロボクサーチャンピオンの長谷川穂積さん、女子陸上競技の田中希美選手などが想い浮かびます。

本日の月例会では、日本の原風景とも思える恵まれた風土を持つ、兵庫県の中央部に位置する北播磨地域の「地域づくりの取組み」について、ご講演をお願いしております。講師は、兵庫県北播磨県民局長である守本様をお迎えしております。北播磨の美しい自然環境や地域の特色、そして、今後の北播磨地域発展に向けた県の施策について貴重なお話を楽しみにしております。

ご承知の通り、北播磨地域には中国自動車道、山陽自動車道の IC も多数あり交通の便も良く、建設産業に携わる我々は、仕事を通じて地域と関わりを持つことが多々あります。また、沢山のゴルフ場があり、ゴルフ好きな方はプレーを楽しまれると共に、地域の特産物に巡り合う機会も多いかと思えます。

本日のご講演をお聞きし、成長する北播磨の魅力を学び、地域が持つエネルギーの理解に繋がればと思っています。

それでは、守本局長様、ご講演宜しくお願い致します。



(会場風景)

【講演】

**1 北播磨地域の特徴と課題**

**1-1 位置・地勢**

- 5市1町からなる北播磨地域は、兵庫県ほぼ中央に位置しており、総面積は895.61㎢で、県土の10.7%を占める
- 多くの地域と接しており、中国自動車道、山陽自動車道、国道175号等を通じて、東西南北の接点となる地域
- 日本のへり（東経135度、北緯35度）と称せられている地理上の日本の中心地（西脇市）があり、日本の標準時を定める子午線が南北に貫いている
- 県下最大の河川「加古川」の中・上流に位置し、北部の山地、中部の丘陵地、南部の平野と多彩な地形が連なる
- 瀬戸内型気候で年平均気温約14℃、年間降水量1,300mm前後、比較的温暖、積雪は北部におおむね見られる程度

兵庫県北播磨県民局の守本です。本日はよろしくお願ひします。

ところで、皆さんは北播磨地域についてどれくらいご存じでしょうか。北播磨にお住まいかお勤めの方はいらっしゃるでしょうか。北播磨がどこかわからない方もいらっしゃるのではないかと思います。北播磨はあくまでも行政区画であり、地図にも特に載ってはいません。そのようなところが少し地域の弱みだとも感じています。

【北播磨地域の特徴と課題】

この地域は、豊かな田園地帯と幹線道路が整備された市街地が特徴といえますが、北から多可町、西脇市、加東市、加西市、小野市、三木市の5市1町で構成されています。行政区域としては、平成13年に東播磨県民局から北部を切り取って北播磨県民局が誕生したわけです。

**1-2 北播磨地域の特徴**

- ①豊かな自然、スポーツ・レクリエーション施設が多いこと**  
家族で遊べる体験型施設や公園、キャンプ、ゴルフ等レジャーからスポーツまで1日中楽しめる施設が多い  
播磨中央公園、田村野の丘公園、三木東・スカイパークゴルフ場
- ②豊かな農畜産物(山田錦、黒田庄和牛、播州百日どり等)**  
酒米の王様山田錦、黒田庄和牛、播州百日どり、ぶどうや地元食材を活かした巻き寿司等農と食の宝庫  
香取山田錦、黒田庄和牛、播州百日どり、大福ぶどう
- ③伝統ある産業(播州織、金物等)**  
播州織、金物や釣針等古来より多彩な地場産業が栄え、世界に誇る技術力を有する  
播州織、三木金物、釣針、播州すしざん
- ④歴史文化(国宝・伝統芸能)**  
県内の国宝建造物6ヶ所中3ヶ所は北播磨、R元、S月に播州清水寺、一乗寺が日本遺産に認定  
浄土寺・浄土堂、送徳山一乗寺、観光寺・本堂
- ⑤交通の要衝(高速道路の結節点)**  
中国自動車道、山陽自動車道、国道175号等高速道路・普通格道路の整備により、県内各地や京阪神、中四国から近く交通が容易  
京都から 車で約1時間40分、神戸から 車で約1時間  
大阪から 車で約1時間、姫路から 車で約50分  
※姫路駅北まで約50分乗車

北播磨地域には五つの特徴があります。

①豊かな自然、スポーツ・レクリエーション施設が多いこと

三木総合防災公園には陸上競技場、野球場があるなど、またひまわりの丘公園、播磨中央公園な

ど遊べるところが充実しています。

その他にも県立フラワーセンターなどの都市型公園も充実しています。

②酒米の山田錦、黒田庄和牛などの農産物

兵庫県の山田錦のシェアは約60%で、北播磨ではその85%を生産しており、全国の山田錦の約50%のシェアになります。気候と地形と土壌が味の良い山田錦を育てていると思われま

す。黒田庄和牛は大変貴重でそのほとんどは格付けされ、神戸ビーフとして出荷されています。

他にもブドウ、イチゴなどが生産されていますが、最近では播州百日どりが味が濃く、ジューシーな鳥として、東京のコンテストで最高賞をいただきました。

**② 豊かな農畜産物(山田錦、黒田庄和牛、播州百日どり等)**

<b>ぶどう</b> 県内栽培面積の半数を北播磨が担い、ピオーネ、シャインマスカットなど大粒系を中心に生産されている。	<b>いちご</b> 県内2番目の栽培面積の規模を有し、紅オーンなど管内各地のハウスで丁寧に栽培されている。	<b>生乳</b> 管内の飼育数は約3,000頭で、県内でも2番目に多く、新鮮で良質な生乳の生産が続いている。
<b>黒田庄和牛</b> 西脇市の地域「ラオ」ブランドとして販売。年間出荷頭数の約9割が「神戸ビーフ」に格付けされるほど、高品質である。	<b>アスパラガス</b> 加西市・小野市で連年による生産が進み、現在では、県内最大のアスパラガス産地となっている。	<b>トマト</b> 環境制御技術の導入による安定した供給体制を確立する取組が進んでいる。
<b>播州百日どり</b> 多可町の地域ブランドとして販売。品質・価格のバランスのとれた北播磨の銘柄鶏として安定した需要を保つ	<b>もち麦</b> 加東市で生産され現在、約100haで県内最大のもち麦栽培面積を誇る。	

③播州織をはじめとした地場産業

この地域は第2次産業の割合が高く48.7%にもなっており、ものづくりが大きな特徴になっています。

代表としては、本日私も着ているのですが播州織が有名です。白いシャツではあまり特徴が出ないのですが、先に糸を染めてから織り上げる手法で、非常に豊かな色合い、風合いが出ているものです。

豊臣秀吉の三木城攻めの後、その復興を起源とする三木の打刃物、小野の播州刃物が有名です。

他にも、全国シェアの9割を占めている釣針、杉原紙、そろばんが有名です。

④古くからの歴史と文化が育まれていること

兵庫県内には姫路城など国宝が6カ所ありますが、北播磨地域には加東市の朝光寺、小野市の浄土寺、加西市の一乗寺の3つが集まっています。

古来から歴史と文化に深く関係してきた地域であるといえます。

**③ 伝統ある産業(播州織、金物等)**

- 北播磨の産業構造は、他の地域と比べ第2次産業の割合が高い(北播磨地域 48.7%(全県32.6%))
- 受け継がれる「メイド イン キタリマ」

<p><b>播州織</b> 糸を染めてから織り上げる先染織物。約220年前に西陣織の技術を学んだ高木工が同僚の副業として「始まった」と言われている。多彩な模様で幅広い層で愛用。高級織物製品を生み出し続けている。</p>	<p><b>播州三木打刃物</b> 三木城が築城による町の発展に大工職人が各地より集まったことが始まりで、播磨刃物の産地として、世界に誇れる。</p>	<p><b>播州刃物</b> 江戸時代中期より広がり、使いやすさを極めた刃物の産地として知られている。</p>	<p><b>杉原紙</b> 職人が「育む楽しさや温かみのある紙」を追求し、柔らかい手触り、艶の風合いが特徴的な紙を生み出している。</p>
<p><b>播州そろばん</b> 珠を斜めに動かす独特の動きで高い評価を得て、現在では全産生の7割を占める。</p>	<p><b>播州針</b> 160年以上の歴史と伝統の技を受け継ぎ、質の高い製品を生み出し、現在では全産生の9割以上を占める。</p>	<p><b>播州毛鉤</b> 160年以上の歴史と伝統の技を受け継ぎ、質の高い製品を生み出し、現在では全産生の9割以上を占める。</p>	<p><b>襦のぼり</b> 明治30年頃に各場の仕事として広がり、写実的で格調高く、品揃えが豊富で、「播州襦」と呼ばれている。</p>
<p><b>ひな人形</b> 明治時代から、加東市では「唐付雛」とよばれる職人が、雛人形を製作し、各地に輸出している。</p>	<p><b>美吉織(みよこ)</b> 吉川町で作られてきた竹織りで、機織りならではの質感が特徴で、地元産の素材と各工場の技術が生かされている。</p>		

⑤神戸、大阪から概ね1時間圏内の交通

この地域は高速道路として中国自動車道が東西に走り、山陽道、舞鶴若狭自動車道の吉川ジャンクションがあります。ここは三木ジャンクション、神戸淡路鳴門自動車道の結節点となるなど、高速道路が地域を縦横に走っています。

また国道は明石～丹波の175号線、姫路～篠山の372号線の幹線道路が走っています。

このような交通の利便性が地域を支えているわけです。

**⑤ 交通の要衝(高速道路の結節点)**

- 管内には、高規格道路として中国自動車道(域内37km)と山陽自動車道(域内16km)が東西に通じている。
- 中国自動車道には、加西、滝野社、ひよご東条、吉川インターチェンジがあり、舞鶴若狭自動車道とのジャンクションが三木市に設置されている。
- 山陽自動車道には、三木小野、三木東インターチェンジが設けられているほか、三木ジャンクションにより神戸淡路鳴門自動車道と接続している。

【令和5年度北播磨県民局の主要事業】

全国どこでも同様なのですが、人口減少問題は兵庫県でも大きな懸案事項になっています。

北播磨地域においても2000年には約30万人の人口が2022年には4万人減の約26万人になっています。西脇市一つ分が減少したことに

なります。また65歳以上の割合も県平均よりも高く、人口減少と高齢化が顕著になっています。

またもう一つの特徴として、人口に占める外国人の割合が高いことです。製造業が盛んであることから、技能実習生が多いわけです。なかでもベトナム人の方が多い状況になっています。

具体的な施策は難しいですが、外国人の方などのような情報提供ができるかが今後の課題と認識しています。

**2-1 2025大阪・関西万博を見据えた北播磨の魅力創出**

**みんなで選ぶ北播磨 PRマテリアル総選挙【新規】**

大学生の参画を得て、北播磨をPRする新素材(広範囲素材)を公募し、地域住民等の投票で採用作品を決定することにより、地域への愛着を高めるとともに、地域内外への話題性の創出を図る

- 北播磨をPRする広範囲素材を公募
- 大学生等による公募事務の運営

**五感で楽しむ北播磨の魅力体験**

豊かな「食」と異日常の「体験」を組み合わせた北播磨の魅力体験するツールズを展開

- 北播磨の環境体験(小学生を対象に昆虫採集及び環境クイズ)(県立三木山森林公園、R5.8.22)
- 北播磨インフラツアー(東播磨道等、R5.8.21)
- 自然と食を楽しむサイクリングイベント(三木市・小野市、R5.9.23)

このような状況の中で、大阪関西万博を2年後に控え、どのようにして北播磨の魅力創造して、発信していくかを念頭に、県民局として今年以下4つの柱立てで仕事を進め、新型コロナウイルスの影響などにより地域を覆う閉塞感を打開し、活力と元気に満ちた北播磨づくりを進めてまいります。

- ① 2025大阪・関西万博を見据えた北播磨の魅力創出
- ② 北播磨の強みを活かした「農」と「食」の創出
- ③ 北播磨を支える人や交流基盤づくり
- ④ 誰もが安全安心に暮らせる北播磨の実現

【主な取組・トピックス】

**3 主な取組・トピックス**

**3-1 ひよごフィールドパビリオンの展開**

- 大阪・関西万博が、2025年4月13日～10月13日の184日間開催。想定来場者2,820万人。
- 地域の「SDGsを体現する活動の現場そのもの(フィールド)」を地域の人が主体となって発信し、多くの人を誘い、見て、学び、体験していただく「ひよごフィールドパビリオン」を展開
- 現在、156プログラムが認定(うち北播磨県民局関係分は、28プログラム)。(第3次認定(R5.8.22)まで)

▼北播磨県民局内の主な認定プログラム

市町村	プログラム名称	応募者
西脇市	新発見!デザイナー-tamakinimeによる播州織のものづくり体験	有限会社玉木新藤
三木市	やってみよう!災害への備え(防災体験学習)(仮称)	兵庫県広域防災センター
小野市	播州刃物工場で鍛冶屋体験(バーナーナイフ製造と包丁研ぎ体験)	小野市役所
加西市	鶴野フィールドミュージアムガイドツアー	加西市役所
加東市	目いっぱい楽しむ山田錦	加東市役所
多可町	さあ多可の森へ、こころと身体がよがるこうろエルネズ体験	多可町役場

関西万博の理念を体現する活動の場を一つのパビリオンと見立て、地域の人たちが情報などを発信し、多くの方々に来ていただき、見て体験する「フィールド・パビリオン」に取り組みます。

県内で156件ですが、北播磨は28件です。体験をしていただくものとして播州織、防災公園での体験学習、太平洋戦争時の戦闘機「紫電改」のレプリカがある加西の鶉野飛行場、多可町の森林ウォーキングなど多彩なプログラムを検討しています。

非常に頭が痛い問題はJR加古川線のことです。JRローカル線の問題は従前から問題視されてきましたが、コロナ禍でさらに顕在化してきました。具体的にはJR西日本が交通密度という指標を使い、2,000人以下のローカル線を発表してしまったからです。

県内では、山陰線、姫新線、播但線、加古川線の4路線6区間で、加古川線では西脇市と谷川の区間が該当しました。確かにこの区間は私も乗車しましたが、実感としてほとんど乗車していないような状況でした。しかし加古川線はこの区間だけでなく加古川から谷上までの区間が全体であり、一部を切り取られてしまっているようで残念ではありません。

今後、路線ごとのワーキングでの検討などを行い、利用促進を促し、加古川線の存続に力を尽くしたいと考えています。

**3-3 JR加古川線の利用促進・活性化**

- R4年度に「RPO-加藤維持・利用促進検討協議会」及路線ごとのワーキングチームを設置
- JR加古川線ワーキングチームを設置し、地域の事業者と連携した利用促進策を検討
- R5年度は鉄道を中心とした地域おこしのための「わが町考え隊」の発足や、利用促進キャンペーンを実施

▼JR加古川線ワーキングチーム R5年度の主な取組

- 産米・産物（たいてい「よこいし」）に思いを乗せて・・・**  
 ● 産米、加古川産（RPO）を愛そう！利用促進ツアー  
 西脇市の地場産品・播州織の中用り広告をJR加古川線の全車両内に掲示した利用促進ツアーを実施  
 実施時期：10月5日(木)～18日(水)
- 通学定額券購入補助実施**  
 ● 西脇市、丹波市内在住の学生で、西脇市～谷川駅間に係る通学定期券の額の2分の1を補助  
 実施時期：R5.4 実施主体：西脇市、丹波市
- 通学自転車を利用するサイクルトレイン乗車促進**  
 ● 鉄道の日常利用促進のため、自転車をそのまま列車に乗せるサイクルトレインの実証実験を実施（地元高校生対象）  
 実施時期：10月



酒米の山田錦は兵庫県の農業試験場で昭和11年に品種登録したもので、非常に長く支持され続けている品種であり、北播磨5市1町全てで栽培されています。

もうひとつ山田錦の特徴として、村米制度があります。これは直接酒蔵と契約して酒米を作ることです。

例えば、山口県の旭酒造の獺祭、新潟の越乃寒、八海山が有名であり、大手酒造メーカーでは白鶴、菊正宗、日本盛、大関など灘五郷全部といっても過言ではありません。

また山田錦をはじめとする農産物を支えているのが東条川疎水です。加東市を中心に全長100キロ以上、受益地が3,000ヘクタールにも及んでいます。加東市の鴨川ダムを水源として水路が張り巡らされています。

今後東条川疎水をフィールド・パビリオンに見立て、疎水下りなどのイベントなども企画し、PRに務めていきたいと考えています。

**3-4 山田錦の生産振興**

- 現在、山田錦の日本農業遺産認定に向けた取組を推進
- 国際ユネスコへの出展や農業遺産の連携など様々な取組み実施
- 日本酒の国内需要は横ばいだが、海外需要については高級品を中心に加速度的に増加

北播磨産山田錦の強み

- ・大粒で、心白（米粒の中心の白い部分）が大きい、タンパク質の含有が少ない
- ・土壌と地形・気候が品質を高める
- ・村米制度に基づいた酒造業者との信頼関係
- ・全国唯一の酒米研究機関である兵庫県酒米試験場






第二神明加古川ジャンクションから北へ小野の北播磨医療センターあたりまで延びる高規格道路の東播磨南北道路です。

令和7年春頃に完成すれば、小野市役所と加古川市役所間を17分程度短縮できます。また北播磨医療センターと西脇病院間が19分が9分に短縮されるなど、救急医療体制にもおおきく貢献できると期待されています。

播磨中央公園のリニューアルにより全長7.2キロ、西日本で2番目のサイクリングロードを整備いたしました。

プロの方に試走していただきましたが、大変好評でした。

**3-7 播磨中央公園のリニューアル(サイクリングコースの整備)**

- 令和2年度より遊具の更新、トイレの洋式化等の改修を実施。レンタルサイクルや休憩ができるサイクルステーションを設置し、令和2年7月から運営開始
- 播磨中央公園では、全長7.2kmのサイクリングコースの整備を進めており、令和5年10月に完成
- 今後は、プロが参加する全日本実業団自転車競技選手権大会から学生の県大会まで、各階層のロードレース大会を誘致予定




以上トピック的な取り組みを紹介しましたが、今後の県の取り組みの視点として、「SDGs」、「公民連携」、「若者・Z世代」の三つキーワードがありますが、北播磨においても同様に対応していきたいと考えています。

SDGsは社会全体での取り組みですが、県としても推進ウイークなどにおいて施策を集中させるなどにより、大きな効果を狙ってまいります。

公民連携は民間との連携により地域課題を解決していこうとするものです。イノベーション関連での連携などを推進するほか、企業版ふるさと納税についても力を入れていこうとしています。

若者・Z世代への支援として、少子化、人口減少対策を視野に、マスコミでも取り上げられた県立大学の無償化など、集中的な対策を講じてまいります。

以上、北播磨県民局として、現地解決型の分野横断で取り組む総合的な事務所機能をさらに強化していきたいと考えています。

関西万博の件ですが、関西パビリオンの兵庫県ゾーンとしての展示のほか、県独自の取り組みとしてフィールド・パビリオンなど積極的に進めてまいりますので、ご理解、ご協力をお願いします。

最後に、一度北播磨に訪れていただきまして、地域のいろいろな魅力に触れていただきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。



(北播磨の風景 小野市)

## 【お礼 西谷 副会長】

本日は守本局長様に北播磨の魅力や取り組みについてご講演をいただきありがとうございました。

北播磨という地域自体一般県民にはわかりにくいかもかもしれませんが、本日のお話の中で言及されていましたが、なぜ黒田庄和牛や山田錦を使った酒が美味しいのか非常に納得した次第です。

また、北播磨のイメージは農業地帯というものでしたが、二次産業の割合が強いものづくりの地域だったことを改めまして認識させていただきました。

いろいろな地域の特性を聴かせていただき、北播磨の魅力を再認識させていただきました。

今後、バランスのとれた開発が進み、さらに発展されることを期待しております。



## Ⅱ 特別寄稿

『未来につなぐ災害の経験と教訓～ひとぼう開設21年目を迎えて～』

阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター  
事業部運営課長 森川 徹 氏



### ＜阪神・淡路大震災の経験と教訓の発信＞

当センターは、わが国初の大都市直下型地震である阪神・淡路大震災の経験と教訓を語り継ぎ、将来の防災・減災に貢献するという理念のもと、国の支援を得て、兵庫県により平成14年4月に設置されました。今では、西館・東館の2つの展示施設を有し、開設21年目を迎えました。

また、開設以来、阪神・淡路大震災に関する災害ミュージアムというだけではなく、災害対応に携わる専門人材の育成や、震災資料の収集・保存など、多面的な機能を有するシンクタンクとしても活動しています。



【西館オープニング時のテープカット】

西館は、阪神・淡路大震災の伝承館です。倒壊し燃え上がる街の様子を音と映像で再現したシアターからスタートします。市民の協力により収集したモノや写真などの実物資料、震災直後10年間の復興過程を表現したジオラマなどを展示し、当時の資料などは、現在も提供を受け付けています。



【震災の様子を再現した1.17シアター】



【市民から収集した震災資料展示】

館の運営には、開設以来、ボランティアのご協力を得ており、現在147名の登録者がいます。修学旅行などで来館される全国の学校団体を中心に、震災を知らない世代に対して震災体験をお話しいただく「語り部ボランティア」や、家屋の耐震化や家具固定の実験コーナーなどで来館者に事前対策の重要性などをお話しいただく「展示解説ボランティア」が活動しています。毎年1月頃に次年度からの新規ボランティア登録を募集しますので、ご関心のある方は、是非登録をご検討ください。



【語り部ボランティア】



【展示解説ボランティア】

東館は、防災学習施設として、一昨年「BOSAIサイエンスフィールド」をリニューアルオープンしました。体の動きを伴いながら地震や津波などの災害が起きるメカニズムを理解するコーナーでは、家族連れやグループで体験ができます。また、実際に災害に遭遇した際取るべき行動を考える体験型展示を行っており、特に、コンビニでの買い物中に地震に遭遇し、津波警報が発表されたことを想定したミッションルームなど、頭で理解していても行動に移すことの難しさを体感できます。



【台風の動きを学ぶウエザーウォーク】



【買い物中の災害発生を想定したミッションルーム】

東館1Fの「こころのシアター」では、災害の恐ろしさと避難行動の大切さを訴えかける新しい映像作品「にげようー大切な命を守るためにー」の上映を昨年4月から始めました。アニメ「鬼滅の刃」でメインキャラクターの1人、我妻善逸を演じている下野紘氏がナレーションを担当し、若い年代層から好評を得ています。



©NHKエンタープライズ



©NHKエンタープライズ

【にげようー大切な命を守るためにー】

### <これからの取り組み>

昨年度、開設20周年の新たな取り組みとして、「防災100年えほんプロジェクト」を始めました。

災害から命を守るために大切なこと、防災・減災を推進する上で大切なことを、数世代先の人々まで届け、伝え続けることを目指しています。



開始初年度は、絵本の原案となるものがたりを一般公募し、全国各地から148作品の応募があり、その中から入選10作品を本年3月に選定しました。選考委員には、俳優の竹下景子さんにも参画いただき、絵本化が楽しい作品が選ばれました。

現在は、第2回の絵本原案の募集（締切11月5日）を行うとともに、昨年度の入選作品の中から、本年度絵本化する3作品を選出し、年度内の出版予定で、製作作業に入っています。

詳しくは、人と防災未来センターのホームページをご覧ください。



【選考委員会の方々（令和5年3月19日）】  
（右から2番目：竹下景子さん）

### <ひょうごフィールドパビリオン>

当センターは、2025年大阪・関西万博に向けて、兵庫県が進める「ひょうごフィールドパビリオン」に認定され、兵庫の魅力を国内外に伝える役割を担っています。万博開催期間中は、企画展やスペシャルガイドツアーの実施を予定し、「災害からの創造的復興」を発信するため、特別プログラムの準備を進めています。



ひょうごフィールドパビリオン

### <おわりに>

当センターの来館者数は、これまで、年間50万人ほどで、来館者は延べ900万人以上となりました。来年には、1,000万人の大台に届くと思います。全国各地からこれほど多くの方にお越しいただいたことに対し、大変感謝しています。

ここ数年、コロナウイルス感染拡大の影響により、これまでほど来館される人数は多くありませんが、最近では、児童・生徒の修学旅行生を中心に、コロナ禍前まで回復してきています。

開設21周年を迎え、災害の教訓や防災の大切さを呼びかける展示、地方公共団体防災担当者の育成、防災・減災に関する研究成果の発信などに引き続き取り組みます。

皆さまのご来館をお待ちしています。

### 観覧情報

#### 【住所】

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2

#### 【電話番号】

078-262-5050（観覧案内）

#### 【開館時間】

9:30～17:30（入館は16:30まで）

#### 【休館日】

毎週月曜日（月曜日が祝日・振替休日の場合は翌平日）、年末年始

#### 【入館料金】

<共通（西館+東館）>

大人600円、大学生450円、高校生以下無料

<東館のみ>

大人300円、大学生200円、高校生以下無料

※障がい者、70歳以上の高齢者割引有

※毎月17日（休館日の場合は翌18日）無料

#### 【アクセス】

<鉄道> 阪神電鉄「岩屋」駅、「春日野道」駅から南へ徒歩約10分、

JR「灘」南口駅から南へ徒歩約12分

<車> 阪神高速道路神戸線「摩耶」ランプから約4分、「生田川」ランプから約8分

#### 【駐車場】

有（総合案内での駐車券提示で観覧者割引有）



### Ⅲ 第166回研修交流会の開催

第166回研修交流会が13名の参加により開催されました。

と き： 令和5年10月26日（木）

場 所： 城山カントリークラブ

優勝 山内信幸 氏 (株)ヒ°アレックス・テクノロジーズ  
2位 瀬戸本 淳氏 瀬戸本淳建築研究所  
3位 前川真一郎氏 前川建設 (株)  
当月賞 川端宏幸 氏 (株)宮本設計  
BB賞 矢間照人 氏 (株)新井組  
ニアピン賞 杉田健一氏 (株)森長組 瀬戸本淳氏  
ドラゴン賞 " 2ホール



### Ⅳ 令和5年度第3回理事会

今年度第3回の理事会が理事、監事11名の出席により開催されました。

と き： 令和5年10月5日（木）  
14:00～15:00

場 所： 神戸三宮東急 REI ホテル

#### 議 題

- ①令和5年度事業執行状況について
- ②令和5年度予算執行状況について
- ③令和6年度事業計画について
- ④会費について
- ⑤インボイス制度について

### Ⅴ お知らせ

#### ◎行事予定

#### 1 視察会（月例会併催）

日時： 令和5年11月30日（木）  
13:00～15:00

場所： 旧甲子園ホテル

（現武庫川女子大学 建築学部キャンパス）

内容： 旧甲子園ホテル並びに大学キャンパス  
（旧甲子園ホテルのパーティエが作るケーキなども  
いただける予定です）

\* 諸般の事情により日程変更になりました。

#### 2 事業推進委員会

日時： 令和5年12月7日（木）  
17:00～19:00

場所： 神戸元町 梅の花

内容： ・ 講演「県の工業高校教育の  
現状と課題」  
県立兵庫工業高校校長 岩井高士 氏  
・ 懇親会

#### 3 令和6年新春交流会

日時： 令和6年1月11日（木）  
17:00～19:00  
場所： 神戸三宮東急 REI ホテル

#### 4 月例会

日時： 令和6年2月8日（木）  
13:00～14:00  
場所： 神戸三宮東急 REI ホテル  
内容： 「人と環境に  
負荷が少ない家づくり」  
講師： YURI MAEDA 代表  
前田 由利 氏

事務局 : 吉本義幸、石井滝実子  
電話 : 078-996-2851  
FAX : 078-996-2852  
Email : [archit-k@axel.ocn.ne.jp](mailto:archit-k@axel.ocn.ne.jp)

安心をカタチに

# 兵庫県住宅再建 共済制度 フェニックス共済



自然災害から守りたい「住まい」と「暮らし」

**今後、もしも！！**

**南海トラフ地震が発生したら**

- ▶ 30年以内の発生確率 最大80%!
- ▶ 県内の被害想定 全半壊 21.5万棟!

**活断層地震が発生したら**

- ▶ 油断できない「山崎断層帯」「上町断層帯」など

**大型台風が直撃したら**

**豪雨による災害が発生したら**

自然災害で被災した  
住まいの再建に備えて **兵庫県が実施する共助のしくみ!**

県内に住宅(戸建て・マンションなど)をお持ちの方に

県内の住宅(借家含む)にお住まいの方に

住宅再建共済	一部損壊特約	家財再建共済
<p>年額<b>5,000円</b>で 再建、補修時等に 最大<b>600万円</b>給付!</p> <p>※半壊(損害割合20%)以上</p>	<p>年額<b>500円</b>で 補修時等に <b>25万円</b>給付!</p> <p>※損害割合10%以上20%未満</p>	<p>単独加入 年額<b>1,500円</b>で 住宅とセット加入の場合 年額<b>1,000円</b>で 購入・修復時に 最大<b>50万円</b>給付!</p> <p>※床上浸水・半壊以上</p>

※住宅の被害認定(損害割合)は、住宅の所在する市町が発行する「リ災証明書」によります。

- 地震・津波・豪雨・台風・地すべり・竜巻など、あらゆる自然災害による被害が対象です。
- 住宅の築年数や規模、構造等と関係なく、定額負担で定額給付です。
- 地震保険や他の共済に加入していても加入でき、給付が受けられます。

## お問い合わせ

公益財団法人 兵庫県住宅再建共済基金

コールセンター **078-362-9400**(平日9:00~17:00)  
FAX: 078-362-4082

E-mail [jutakukyosai@pref.hyogo.lg.jp](mailto:jutakukyosai@pref.hyogo.lg.jp)

フェニックス共済 [検索](#) ★加入申込書はダウンロードできます★



「加入申込書付きパンフレット」は、県庁・県民局・県民センター・市役所・町役場・郵便局(簡易郵便局除く)にあります。

★クレジットカードでのお支払いの方は、インターネットからのご加入が便利です!★

